

「平成 28 年度：親睦囲碁大会参戦記」

～「鬼の居ぬ間に洗濯！」～



常任理事 照屋 勉

平成 29 年 2 月 11 日 (土) 沖縄県医師会主催『平成 28 年度：親睦囲碁大会』が、例年通り南風原町新川の『んかか (fig.1：対局模様)』にて開催されました。本来なら、毎年 20 人前後のご参加を頂き、和やかに華やかに進行していく本大会なのですが、今回は連休ということもあり、出張等で不参加の先生方、当日急きょキャンセルになった先生方もおられましたので、残念ながら総勢 10 名の少し寂しい大会となりました。しかし…です！。だが、しかし…です！。なんと、小生的には『鬼の居ぬ間に洗濯！』をすることができました。小生、5 勝 1 敗 (fig.2：対戦表) …。琉球大学法文学部総合社会システム学科准教授の岩橋培樹先生も同率の 5 勝 1 敗でしたが、『年功序列的配慮』のおかげで、本囲碁大会“初優勝 (最高勝率)”です！。欣喜雀躍・狂喜乱舞・驚天動地…！。準優勝 (最多勝数) は岩橋 7 段 (fig.3) …。3 位 (最多試合数) は、4 勝 4 敗の渡口稔さん (検査技師：5 段)、3 勝 5 敗の宮里達也先生 (県医師会常任理事：4 段)、2 勝 6 敗の糸数敏江さん (でいご会：女流アマ 4 段) のお三方が最多試合数 8 局で並びましたが、ここでも『年功序列的配慮』が働き、宮里達也先生 (fig.4) が第 3 位となりました。しかしながら、その“第 3 位の賞品”を糸数敏江さんにさり気なく進呈していた紳士的な宮里先生の優しさを、小生はちゃんと見ておりました！。常勝名人の砂川恵徹先生、正統派の村田謙二先生・嶺井進先生、野武士的な仲宗根和則先生、碁敵である大山朝賢先生・仲本正雄先生、『でいご会』の皆様 etc…。お陰様を持ちまして、昨年の雪辱を晴らし、『命の洗濯』をすること



fig1

//////////////////////////////// 趣味のグループ //////////////////////////////////

平成28年度沖縄県医師会親睦囲碁大会成績表										
【段位・五十音順】										
No	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
氏名	岩橋	知念	岸本	渡口	糸数	宮里	糸数健	饒波	照屋	米田
段級	7段	6段	5段	5段	4段	4段	3段	3段	2段	2段
成績	5勝1敗	4勝1敗	4勝3敗	4勝4敗	2勝6敗	3勝5敗	0勝2敗	2勝4敗	5勝1敗	2勝4敗
勝率	0.833	0.800	0.571	0.500	0.250	0.375	0.000	0.333	0.833	0.333
試合数	6	5	7	8	8	8	2	6	6	6
結果	準優勝(勝数)					(最多試合)				優勝(勝率)

fig2

ができました。今回、なんとか『ハンディードロボー的ちょっと強い「2段」!』から『やる気はあるがちょっと弱い「3段」!』に昇格させて頂き、来年は『さらに弱い4段!』を目指し、精進していきたいと真面目に考えております。今後とも宜しくお願い致します。

言うまでもなく、全対局終了後の表彰式(fig.5)・懇親会では、とても美味しい泡盛を喫飯了(チファーラー=お腹一杯!)頂くことができました!。本当に有難うございました。



fig5



fig3



fig4

さてさて、囲碁界のアップトゥデートな話題は、何といても『AI(Artificial Intelligence)』…。『グーグル』の子会社:「ディープマインド」社が開発した『囲碁AI:AlphaGO(アルファ碁)』…。通称『アルファ先生』のお話を少しだけさせて頂きます!。チェス・将棋と違い「AI」が囲碁のプロ棋士に勝つのは、まだまだ10年先…と言われておりました。しかし、先日『アルファ先生』は、世界最強と言われている韓国のプロ棋士:イ・セドル氏に、なんと4勝1敗で勝利いたしました(fig.6)。『なぜ、AI(アルファ先生)が人間(プロ棋士)に勝つことができたのか?』…。ネットで検索いたしますと、とても面白い情報を入手することができましたので、ご紹介いたします!。キーワードは、『予想関数』、『神経回路網(ニューラルネットワーク)』、『機械学習』、『深層学習(ディープラーニング)』、『強化学習』…。囲碁の終局までの手順は「10の360乗」とされていますので、「コンピュータ



fig6

ー」が「トッププロ」に勝つには、まだまだ先の話とされていました。しかし、必勝の手順を見つける『予想関数』を駆使して、人間の脳のように即時に反応することができるようになった！…ということなのです！。『神経回路網（ニューラルネットワーク）』とは、人間の脳の「情報処理」の働きをモデルとした「人工知能（AI）」のシステムのことであります。学習機能を備え、知識が蓄積されていき、「音声認識」・「文字認識」・「画像認識」などが可能となります。『機械学習』と呼ばれる学習処理を行い、「学習」には時間が掛かりますが、一度「学習」してしまえば短時間で「反応」することができるようになったのです。つまり、イ・セドル氏が“想定外の一手”を打って、なんとか一勝することができたとしても、その一手を『アルファ先生』は『機械学習』することができるので、次回から通用しなくなる…というわけです！。また、『深層学習（ディープラーニング）』とは、コンピューターによる『機械学習』で、人間の脳神経回路を模した『神経回路網（ニューラルネットワーク）』を多層的にすることで、データに含まれる潜在的な特徴を捉え、より正確で効率的な判断をする技術…。過去の対戦の棋譜を約 3000 万手入力して、「次、どこに打つのが最善か？」とい

う『直観』を持った『神経回路網（ニューラルネットワーク）』に成長した！…らしいのです！。さらにさらに、『アルファ先生』同士を対戦させる『強化学習』というのもあるそうで、「状況判断」、「読み」、「直観」などがより高速化していく！…ということなのです！。未恐ろしいことです！。これは、事件です！。これは、かなりヤバイです！。そして、近未来の「AI」は、「疾病分析」、「画像診断」、「気象予測」etc が可能となり、『機械学習』・『深層学習』・『強化学習』による判断能力はますます進歩・向上していくことでしょう！。楽しみですが、不安です！。そして、『AI』がますます進歩すると、失業者がどんどん増えてくる！』…という報道も多くなってきました。事務職・受付・電車運転手・スポーツ審判・電話オペレーター・ソムリエ・教師・カメラマン…。必然的に、医師・歯科医師・薬剤師・看護師・介護士 etc…！。しかしながら、仕事的内容的に、人間が得意なこととコンピューターが得意なことには相当な（僅かな？）違いがあるようなので、『進化する AI』にビビることなくコツコツ頑張ってみましょう！（コツコツが勝つコツ！）。『アルファ先生』を見習って、可能な限り『機械学習』・『深層学習』・『強化学習』を継続し、『脳』を鍛えていきたいものです。残りの人生の小生の究極の大命題は『脳トレ・筋トレ・ダイエット！』…！。『筋トレ！』・『ダイエット！』もさることながら、「認知症対策」・「うつ病対策」に必要な『脳トレ』としての「囲碁」は如何でしょうか！。毎年、1月の第2月曜日（成人の日）は「南部地区医師会主催」、2月11日（建国記念の日：「建国記念日」ではなく「建国記念の日」が正解のようです！）は「沖縄県医師会主催」の『親睦囲碁大会』が開催されます。会員の先生方のご参加を心よりお待ちしております！。ゆたしく、ゆたしく、お願い申し上げます。